

10周年展について!



10月

11, 2ヶ月の入会の方は、作品が間に合いません。是非出品したい方は申し出て下さい。出品した方の費用は、別紙にてお渡します。10月末の引落としてるので確認を宜しくお願い致します。

11月の無料体験学習のお知らせ

9月の無料体験では、多くの参加があり、又、入会頂きました。これから皆でしっかり学んでまいりましょう。

11月の体験でも、参加をお待ちしております。

いつからでも、どなたでも

公文書写教室では、幅広い年代の方が学んでいらっしゃいます。

- ・きれいに書く習慣をつけるために学ぶ 幼児・小学生の方
- ・美しい文字を仕事で活かしたい社会人の方
- ・書くことで自分の時間を持ちたいご年配の方

それぞれの目的・ライフスタイルで、いつからでも、どなたでも学べるのが公文書写教室です。

※お筆洗について

今まで通い家で洗います、専用の洗場ができました。洗った筆を教室に持ち込まず、洗場で、カバンに入れて持ち帰るのはOKとします。



大変立派なご兄弟を紹介します



土井幹太君(中3) (2007年10月入)

土井晴生君(中1) (2007年10月入)

このお二人の習い所は、8年間、ほとんど休みもなく続けてきています。

事で、お二人共10年表彰が目の前です。兄の幹太君は、8年間毛筆を続け、下のような、大変ダイナミックな草書の臨書を書けるまでになりました。しかも当時は、A~Fまでは平均3.4回書いて、また、そのしっかりした基礎があるため、認定の優秀、優良は勿論、現在認定は、3段を、書写検定は、2級を目指し頑張ってくれています。弟の晴生君は、入会后3年間ばかりかたを、その後、今まで5年間毛筆学習をしています。晴生君も字の伸びのびとています。晴生君も、また、優良をとられ、次で終了教材を受け、お二人共、お二人共、これから自分の人生の道を立派に築いていけること嬉しく思います。

智永の書いた真草千字文は、奈良時代に日本にもたらされ現在は、国宝になっています。



真草千字文の臨書 心動 (シンノウキョウ)

公文教材(丁6)丁教材が、最終教材と成りてお切り、又、丁の行書に成り学ばます。

